日本計量新報
計測と科学
毎週日曜日発行
日本計量新報社
東京都千代田区神田錦町3-11-8（武蔵野ビル）
〒101-0054 TEL 03-3295-7871
FAX 03-3295-7874
http://www.keiryou-keisoku.co.jp/
振替口座　00140－5－12935
購読料年間25,000円（消費税別）

定量計量専用機
Pack NAVI
速くハカル、
楽にツメル

Yamato
大和製衡株式会社　tel:078-918-5577
http://www.yamato-scale.co.jp/

アジア最大級の分析機器・科学機器の総合展示会
「JASIS2018」
7月2日から事前入場登録受付中

日本分析機器工業会（JAIMA）と日本科学機器協会（JSIA）は、共同開催している分析機器・科学機器の専門展示会「JASIS2018」の来場者事前入場登録の受付をwebサイト（https://www.jasis.jp/）で開始した。

「未来発見。」がキャッチフレーズ

来場者事前入場登録した人には、7月下旬から事前登録入場証の発送を開始する。

「JASIS（ジャシス）2018」は、アジア最大級の分析機器・科学機器の総合展示会。2018年は、「未来発見」をキャッチフレーズに、9月5日㈬～7日㈮の3日間、幕張メッセおよび周辺の施設で開催する。

展示会場のようす（JASIS2017）

展示会規模は7月3日の時点で、出展者数481社・機関、総小間数1451小間。海外からも、米国、英国、中国、韓国をはじめ14カ国から36社の出展が予定されている。

展示会場は、幕張メッセ国際展示場の4～8ホールを使用。

新技術説明会、コンファレンス、セミナーは、ホテルニューオータニ幕張、アパホテル&リゾート〈東京ベイ幕張〉、幕張メッセ国際会議場を利用し、合計500以上の講演を予定している。

■ライフサイエンスイノベーションゾーン

2013年から継続している特別企画「先端診断イノベーションゾーン」を進化拡大させた「ライフサイエンスイノベーションゾーン」は、2017年の延べ来場者数が1万人を突破した。

2018年の基調講演のテーマは「最先端バイオ医薬・ヘルスケアと分析機器の役割」～ヘルスケアと臨床が近づくバイオメディカルの道～。

ライフサイエンス分野で活用が期待される先端分析技術、製品について、29件の基調講演と43件の出展企業プレゼンおよび展示で紹介する。

■オープンソリューションフォーラム

2016年から開始した「オープンソリューションフォーラム（テーマ別新技術説明会）」を2018年も引き続き開催する。

2018年のテーマは「フタレート規制」（9月5日）、「香りとにおい」（9月6日）、「次世代電池」（9月7日）。3日間合計で基調講演6件、企業発表18件が実施される。

■サイエンスセミナー「料理の科学　加工、加熱、調味、保存のメカニズムは……」

【日時】9月7日㈮、13時～14時30分

【会場】幕張メッセ国際会議場2Fコンベンションホール A

【定員】400名

齋藤勝裕名古屋工業大学名誉教授が、料理を化学実験と捉え、身近な化学について解説する。

■日本薬局方セミナー「日本薬局方の現況～第17改正第二追補の動向を中心として～」

【日時】9月6日㈭、14時～16時

【会場】幕張メッセ国際会議場2Fコンベンションホール A

【定員】400名

「日本薬局方の最近の動向について」を高津まり氏（医薬品医療機器総合機構規格基準部）が、「新規理化学試験法による医薬品分析」－ラマンスペクトル測定法など－を加藤くみ子氏（国立医薬品食品衛生研究所薬品部第4室室長）が、「生物薬品に関連する最新動向」－タンパク質医薬品注射剤の不溶性微粒子試験法を中心に－を柴田寛子氏（国立医薬品食品衛生研究所生物薬品部第2室室長）が紹介する。

■新技術説明会

JASISの出展社による約350件以上のセミナー。毎年の聴講者数は延べ1万5000人以上。

最新の技術から、分析精度を上げるノウハウまで幅広い内容で開催する。JASISならではの情報収集の場として業界関係者は必見。

■JASISコンファレンス

展示会併催のJASISコンファレンスは、2017年とほぼ同等の32団体52セッションの規模で開催する。

会期は展示会より1日早くスタートし、9月4日㈫から4日間。

国際コンファレンスセッションとして、国際分析化学シンポジウム、英国王立化学会（RSC）東京国際コンファレンス、韓国フォーラム、さらに、毎年好評のJAIMAセミナー（全12講座）、日科協セミナー「知っておきたい科学機器業界の基礎知識」など、さまざまな内容で開催する。

産業技術総合研究所計量標準総合センター（NMIJ）は、「NMIJ標準物質セミナー2018」を、9月6日㈭に開催する。

■「科学・分析機器総覧2018印刷版」「科学・分析機器総覧DVD版」、「分析機器の手引き」を無料配付

「科学・分析機器総覧2018印刷版」「科学・分析機器総覧DVD版」、「分析機器の手引き」を会場内特設コーナーで無料配布する。数量限定。「科学・分析機器総覧DVD版」には、「科学機器入門」が収録されており、新入社員教育資料として最適。

■「JASIS WebExpo」に展示会場を新設

「JASIS WebExpo2018」は、WEBでJASIS事前入場登録をすれば、WebExpoサイトにログインすることが可能になる。

WebExpoは、JASISの講演会・セミナーの一部、約50タイトルを視聴できる専用ウェブサイトで、今年新たにこのなかに「展示会場」ディレクトリを開設し、さらに見どころを充実させている。

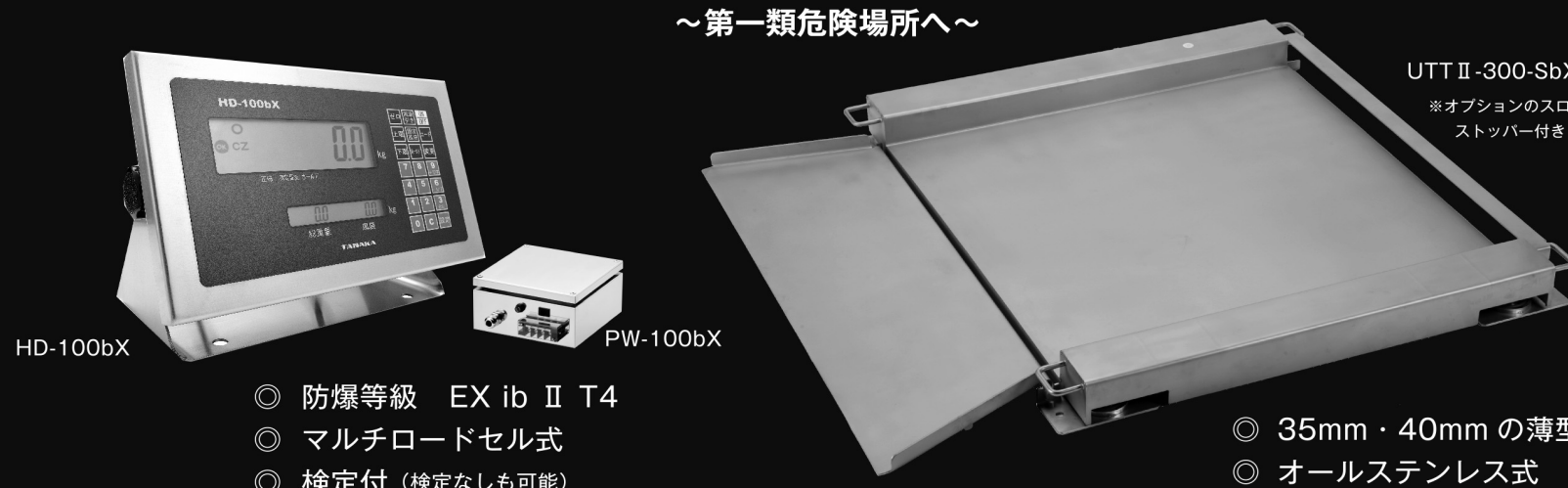
今週の主な記事

「JASIS2018」事前入場登録受付開始　①面
第68回計量士国家試験問題(6)　②～⑤面
NMS研究会報告、寄稿（松本榮壽）　⑥面
AIST計測における不確かさ研修開催、社説　⑦面
チノーグループ「中期経営計画2020」、島津製作所新技術開発、経済産業省こどもデー開催　⑧面

産業機械課長に玉井優子氏

人事

経済産業省製造産業局＝▽ロボット政策室室長補佐吉村俊厚（特許庁審査第二部審査官）（7月1日付）▽産業機械課長玉井優子（国際プラント・インフラシステム・水ビジネス推進室長）▽ロボット製作室長石井孝裕（産業技術環境局研究開発課課長補佐〔企画調整担当〕）（7月13日付）【転出】▽石田智樹（ロボット政策室室長補佐、特許庁へ）▽牛嶋裕之（ロボット政策室室長補佐、総務課課長補佐へ）（7月1日付）▽片岡隆一（産業機械課長、大臣官房付へ）▽安田篤（ロボット政策室長、新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）IoT推進部長へ）（7月13日付）

TANAKA
「はかる」を支える。タナカの技術
本質安全防爆計量機
～第一類危険場所へ～


◎ 防爆等級　EX ib Ⅱ T4
◎ マルチロードセル式
◎ 検定付（検定なしも可能）
◎ 35mm・40mmの薄型仕様
◎ オールステンレス式
◎ フリーサイズにて製作可能
ありそうでなかった防爆の新しいかたち。
株式会社田中衡機工業所
URL　http://www.tanaka-scale.co.jp/
本社・新潟支店　〒959-1145　新潟県三条市福島新田丙2318-1　TEL：0256-45-1251　FAX：0256-45-2204
東京支店　〒101-0061　東京都千代田区三崎町2-6-7　TEL：03-3263-4531　FAX：03-3262-6918
関西支店　〒564-0063　大阪府吹田市江坂町2-13-2　TEL：06-4861-2266　FAX：06-4861-2277
東北営業所　〒983-0021　宮城県仙台市宮城野区田子3-1-5　TEL：022-388-6401　FAX：022-388-6402
福岡営業所　〒816-0823　福岡県春日市若葉台西6-47　TEL：092-572-1822　FAX：092-571-2462